

キャリアプラス

Uターン転職支援

都内に会場 県内の中小を紹介

人材コンサルティングの「品川サテライトオフィス」(東京・品川)の一面を有償で借り受けた。面談は完全予約制で、土日を中心に開く。就職につながった場合、企業から手数料を徴収する。同社によると、インターネット経由で受け付ける転職相談の3〜4割が都内や近郊に住む人から

という。「中小企業の中途採用情報を見つけるのは難しく、転職仲介の需要は高い」(駒橋達也社長)とみる。都内の大学から茨城の企業への就職を目指す学生の相談も受け付ける。キャリアプラスは2005年11月設立。ひたちなか市とつくば市にオフィスを持つ。

筑波リース オリックス子会社に 筑波銀が株式95%売却

筑波銀行は11日、連結率化の一環、売却で筑波リースの子会社(茨城)の筑波リース(茨城)の株式95%をオリックスの連結子会社から外れに売却する。売却金額は公表しない。業務効

率化の一環、売却で筑波リースへの出資比率は5%となり、同行オリックス、筑波リースと新たに業務提携契約を結んだ。今後は提携契約を通じてオリックスが

保有するサービス、ノウハウの取り込みや金融商品の拡充を狙う。オリックスは筑波リースを通じて茨城県南の営業基盤を確保、開発が進むつくばエクスプレス(TX)沿線周辺での営業を強化するとみられる。筑波リースは1981年に旧関東銀行の子会社(関東リース)として設立され、現在従業員は11



「メロンフェア」 県内全店で開催 セブンイレブン

セブンイレブン・ジャパンは9日から、茨城県内の全店舗(5月末現在で525店)で「いばらきメロンフェア」を開く。全国一の収穫量を誇る県産メロンを使った「アンデスメロン」の杏仁豆腐と「クインシ」を使用した「メロンパン」を写真IIを販売する。145円。

県内景況感、5ヵ月連続改善

帝国データバンク水戸支店がまとめた5月の景況動向調査によると、県内企業の景況感を示す景況DIは前月比0.1ポイント

電気自動車(EV)を複数の一般のドライバーが共同利用するカーシェアリング、太陽電池を備えたコンビニエンスストアやガソリンスタンドで充電。茨城県つくば市で先月中旬、低炭素交通社会を目指した実証実験が始まった。



ガソリンスタンドに設置されたEV充電コーナー。3年間をめどにシステムを実証するとともに、データを集めて最適な事業モデルの構築に役立てる計画だ。

つくば環境都市実験の元になった筑波大学や研究機関、自治体による組織

5月の景況DIを業種別に見ると、小売業は前月比1.3ポイント増の34.6と6ヵ月連続の改善。製造業も同0.4ポイント増の33.0と5ヵ月連続で上昇した。一方、卸売業は1.7ポイント減の29.1、建設業も0.9ポイント低下の27.2だった。

「スカイツリー」ヘリや船で見学 はとバスがツアー拡充

はとバス(東京・大田、松尾均社長)は6月中旬から、東京都墨田区で建設が進む東京スカイツリーをコースで取り入れた

こだま

つくばで始まる環境都市実験

つくば3E つくばの研究学園都市は最先端の科学技術というイメージで知られてきた。確かに研究所の中に入ればぞうだが、街中に最先端が広がっているわけではない。今後のハイテクと街の